

2026 年 7 月 1 日

〒170-0013

東京都豊島区東池袋二丁目 62 番 8 号 BIG オフィスプラザ池袋 1206

合同会社トレーディングワン

代表社員 深野 隆也 様

〒276-0020

千葉県八千代市勝田台北一丁目 11 番 16 号

株式会社地域新聞社

代表取締役 細谷 佳津年

質問状

株式会社地域新聞社（以下「当社」といいます。）は、2022 年 10 月 24 日開催の取締役会において、当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針を定めるとともに、当該方針に照らして不適切な者によって当社の財務及び事業の方針の決定が支配されることを防止するための取組みとして、当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収防衛策）（以下「本対応方針」といいます。）を導入することを決議し、2022 年 11 月 24 日開催の第 38 期定時株主総会において承認を受けておりましたところ、本対応方針は、2025 年 10 月 17 日開催の取締役会において所要の変更を行った上で更新する旨決議され、当該更新は、2025 年 11 月 30 日開催の第 41 期定時株主総会（以下「2025 年定時株主総会」といいます。）において承認されております。

その後、当社は、2026 年 1 月 16 日付け「当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収への対応策）に関する共同協調行為の認定についてのお知らせ」（以下「認定プレス」といいます。）でお知らせしましたとおり、同月 15 日開催の当社取締役会において、当社独立委員会による勧告を踏まえて、MTM Capital 株式会社（以下「MTM Capital」といいます。）、合同会社 YN 企画（以下「YN 企画」といいます。）、バイオセラミック株式会社（以下「バイオセラミック」といいます。）、合同会社 Happy horse（以下「Happy horse」といいます。）、KING 有限責任事業組合（以下「KING」といいます。）、静岡エネルギー株式会社、株式会社日本シーサプライ、中谷正和氏、野本豊氏及び鈴木祥元氏（以下総称して「認定対象株主」といいます。）の間に「当該株券等取得者等と当該他の株主との間にその一方が他方を実質的に支配し若しくはそれらの者が共同ないし協調して行動する関係を樹立するあらゆる行為」（以下「共同協調行為」といいます。）に該当する行為が行われていると判断いたしました。もっとも、2026 年 5 月 29 日付け「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、上記判断を公表した後における認定対象株

主の株主名簿上での当社株式の保有状況等から、認定対象株主は、上記共同協調行為の認定を受け、本対応方針に基づく対抗措置の発動を回避すべく、自己名義で直接に当社株式を所有することを避けつつ、当社株式を、信用取引の買い建玉の形で実質的に保有し続け、場合によっては買増しも行っている可能性がある」と推察されたため、認定対象株主が実質的に所有している当社株式に係る議決権割合を明らかにすることを主たる目的として、当社は、2026年6月25日を基準日として、株式分割を実施いたしました。

一方で、貴社の代表社員である深野隆也氏は、株式会社沖縄サンアールが2025年3月12日付けでオリエンタルチエン工業株式会社に対して行った株主提案において、相良健志氏、櫻井重彰氏及び湯川洋児氏とともに取締役候補者とされておりますが、①相良健志氏は、認定プレス別紙に記載のとおり、認定対象株主に含まれるKINGの組合員であり、かつ、同じく認定対象株主に含まれるHappy horseの事務上の連絡先及び担当者であり、同氏の住所がHappy horseの本店所在地になっています。また、②深野氏と共に取締役候補者とされていた櫻井重彰氏は、認定プレス別紙に記載のとおり、認定対象株主に含まれるYN企画及びバイオセラミックの代表者です。さらに、③湯川洋児氏も、櫻井重彰氏が加入する2025年3月1日まで認定対象株主に含まれるYN企画の業務執行社員を務めていました。また、湯川洋児氏は、株式会社Rouiseの取締役ですが、同社の取締役である松島英将氏及び篠原猛氏が同じく取締役を務めるオプションハウス株式会社（以下「オプションハウス」といいます。）は、当社株式を①2026年6月12日に350,000株、②6月16日に315,000株、③6月17日に310,000株をそれぞれ市場内で取得し、2026年6月17日時点で当社株式975,000株（株券等保有割合11.63%）を保有するに至った旨を2026年6月23日付け大量保有報告書及び同月24日付け変更報告書No.1により公表しております。

以上より、相良健志氏、櫻井重彰氏及び湯川洋児氏は、認定対象株主のうちYN企画、バイオセラミック、Happy horse及びKINGと密接な関係を有する人物であるといえ、そのような人物らとともに取締役候補者となっている深野隆也氏についても認定対象株主との関係性が疑われます。

このような状況下で、深野隆也氏が代表社員を務める貴社は、2026年6月25日時点の当社株主名簿において、当社株式380,000株（持株比率4.42%）を保有する株主として記載されており、当社として、貴社がYN企画、バイオセラミック、Happy horse及びKINGを含む認定対象株主並びにオプションハウスその他の株主との間で共同協調行為を行っているか否かを判断する必要が生じております。

このため、当社としては、貴社とYN企画、バイオセラミック、Happy horse、KINGその他の認定対象株主との間の当社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関する意思連絡があった可能性があるものと考えております。

つきましては、当社において、貴社が他の株主との間で共同協調行為を行っているか否か

を判断するために必要な情報と考える下記の各事項につきまして、**2026年7月8日（水）までに当社に到着するよう、書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。**

ご回答の際は、署名・押印のうえ、当社宛に書面でご提出ください。

なお、本書面及びご回答内容は、当社が必要に応じて公表することがあり、また、関係官公庁及び捜査機関等に情報提供することがありますので、あらかじめご了承ください。

記

（１） 貴社及び関連法人・関係者の概要

- ・ 貴社の沿革、資本構成、出資者の氏名・構成比、資金の貸借関係の有無についてご教示ください。
- ・ 主要な取引先及び顧問・助言者（法務・財務・投資等）についてご教示ください。

（２） 当社株式取得の経緯

- ・ 当社株式の取得（信用取引による取得を含みますが、これに限りません。以下同じです。）の経緯、取得開始時期、取得目的、取得資金の出所（資金提供者名・調達方法を含みます。）、取得開始日から本質問状受領日までの間における当社株式の取得及び処分（貸株、借株及び空売りを含みます。）の状況並びにその経緯についてご教示ください。なお、資金提供者が法人である場合、当該法人を実質的・究極的に支配する自然人まで遡って資金提供者をご回答ください。
- ・ 上記質問に関連して、頭書のとおり、湯川洋児氏並びに篠原猛氏及び松島英将氏を介して人的関係の存在が窺われるオプションハウスと近接ないし重なり合う時期に当社株式を取得するに至った理由について、具体的にご回答ください。
- ・ 当社株式の保有に関する現時点での方針（追加取得・保有・処分の予定を含みます。）についてご教示ください。

（３） 当社株式に関する意思連絡の有無

- ・ 第三者（認定対象株主を含みますが、これに限りません。）との間で、当社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者についてご教示ください。
- ・ 上記質問に関して、特に、頭書のとおり、貴社の代表社員である深野隆也氏が、認定対象株主のうち YN 企画、バイオセラミック、Happy horse 及び KING と密接な関係を有する相良健志氏、櫻井重彰氏及び湯川洋児氏とともに取締役候補者となっていることや湯川

洋兒氏並びに篠原猛氏及び松島英将氏を介してオプションハウスとの間で人的関係の存在が窺われることから、貴社と①YN 企画、バイオセラミック、Happy horse 及び KING を含む認定対象株主並びに②オプションハウスとの間の当社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関する意思連絡の有無及びその内容について、それぞれ具体的にご回答ください。

- ・ 第三者（認定対象株主を含みますが、これに限りません。）との間で、当社以外の会社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者についてご教示ください。

（４） 当社経営への関与方針

- ・ 当社に対する提案行為又は経営関与（取締役選任、資本提携、事業提携等）の意図の有無についてご教示ください。
- ・ 今後、当社経営方針に関する発言や議案提案を行う予定の有無についてご教示ください。

以 上